



視 点 の さくら

SAKURA'S PERSPECTIVE

さくらこどもセンターでのとあるシーンを「さくらの視点」からわかりやすく解説します。



突然お友だちのおもちゃをひっくり返して 部屋中を駆けまわる7歳の子

ここで考えなければならぬのは、この子の示す状態は発達障がいの特徴である衝動性によるものですが、なぜ衝動性がお片付け・お帰りの場面が高くなってしまっているのかということ。何かが終わるといことがもたらす別の意味合いがありそうです。終わるといことは何かが始まるということでもあります。次への対応を迫られていることにもなります。この子にとって次を想像することは容易いことではないようです。一つの物事が終わる度に新しく始める何かに向かって一から気持ちを立て直さなければならぬ言い知れぬ不安と緊張が入り混じり、情緒が不安定になって

一体何があったのでしょうか？行動観察をし続けるうちにあることが見えてきました。不適切な行動は決まって物事が終わろうとする時に起きていることに気づきました。子どもは誰しも楽しいことが終わるのは嫌なものです。『もうおしまい』と言われれば『えーもっと遊びたかったのに！』というのが常です。しかしほとんどの子どもたちは文句を言いながらも終わりを受け入れていきます。自律性、自分を律する力(自己コントロール力)が十分育っていない子どもは、物事に終わりがあることを受け入れられず、強い抵抗を示しこの子のように暴れてしまうということも起きるかもしれません。しかし多くの場合は同じような場面を経験することで学び、そのうち抵抗は減少していきます。しかしこの子の抵抗は何度も繰り返され、瞬間的にしかも一気に不適切度の高い行動へ向かいます。非常に衝動的な行動です。指導者が止める際も無いほど突発的に生じます。

今度はいよいよ生の個別指導の日の出来事です。個別指導では各自スケジュールに従って静かな空間で授業が行われます。休み時間も含めてほとんど問題が起きることはありません。この子が授業を終えて、指導者に挨拶を交わしお迎えのお母さんが待つ玄関に行ったその時でした。突然人が変わったようにカバンを投げつけ、手あたり次第目につく物を投げだしました。とても落ちていて指導者と和やかに過ごしていたそれまでの姿とは別人のようでした。

さくらこどもクラブで起きた自由遊び中の出来事です。積み木を積む子、ゲームで遊ぶ子、お絵かきする子、それぞれが思い思いに楽しんで過ごしています。指導者の『楽しかったね。ではそろそろお迎えの時間ですからお片付けしましょう。この言葉にスイッチが入ったかのように、手あたり次第お友だちが遊んでいたおもちゃや作品を壊して走り回ります。お友だちを押したり叩いたり…。一瞬でお部屋の中は物が散乱し、一緒に遊んでいた子どもたちの表情は傷心に転落です。

指導者の心得

- 🔗 **始まりと終わりを理解できるように示す。**
『いつから始まるの？どこですの？何をしますの？どれくらい(数量)するの？終わりはいつなの？』
- 🔗 **発達障がいのお子さんの中には衝動という困難を持っている場合があります。**
衝動性に加えて、想像性の困難からくる「変化に弱い」という特性があることも私たちは認識しておかなければなりません。
- 🔗 **あらかじめスケジュールや予告を伝えましょう。**
想像性の困難は応用力の難しさでもあります。彼らにとってAとA'の違いは大きく、全く別のFやXになってしまいます。新しいことだらけの世界に生きている彼らの疲労感は多大です。誰もが初めて訪れる旅には出発前に旅のスケジュールや訪れる場所のイメージ写真があると安心できますよね。彼らは見通しを欲しています。

しまおうというわけですね。次への変更は多大なエネルギーを消耗するようですね。そのしんどさと恐れからコントロール不能となり、パニック状態に陥り遂に自分の意に反して不適切な行動が走ってしまうのでしょうか。実は不安の中にいる子どもたちがやむなく起こしてしまうこうした不適切な行動は、当然ながら周りからの叱責やお友だちに嫌われる要因になります。我々は専門的視点を持ってこの子どもたちを理解し、不安に押しつぶされそうになっているこの子どもたちを守らなければなりません。

保育園・幼稚園・小学校・中学校の先生の施設見学会を随時行っております。
ご希望の方はお申し込み下さい(無料)



INFORMATION

お問い合わせ ☎ コールセンター 078-331-3200 (会員様専用 079-564-4192) [受付時間: 平日 / 土曜 9:00~18:00]

日々の指導風景はさくらこどもセンターHP内ブログ「さくら日記」(<https://ameblo.jp/2503sakura/>)に掲載しております。ぜひご覧ください。



グループ学習では「歯磨き」について学びました！
歯の模型を使うことで、自分の口の中がどのようになっているかよく分かりますね。グループでは生活に根差したスキルの習得も取り入れています♪



「電話の受け方」を学びました。
お家に人がいるケースと、いないケースの2パターンをロールプレイしました！



スタッフミーティングでは、12月のクリスマス会の話し合いをしました。毎年パワーアップしているビックイベントなのでお楽しみください！



ITクラスでは「好きな動物」をテーマにタイピングの練習をしました！



公衆電話を使って「電話のかけ方」の練習をしました。顔は見えずとも、受話器越しに子どものドキドキが伝わってきました！



さくらっ子クラブの自由遊びでは「LaQ」が大人気！
細かい部品の形を見分ける・構成を考える・指先を使い組み立てると、様々な力を高めてくれるブロックです。



みんなで拍手でお祝いをしました！
笑顔いっぱいの一年になりますように。



今日は天気もよいので「人と自然の博物館」にお出かけをしました！博物館や大きな公園など、子どもたちが楽しめる場所が近くにあるのがフラワー校の良いところですね。



面接の練習では、みんなの姿勢を写真で撮り一緒に確認しました。すると、とても良い印象を与えられる姿勢に変わりました！



10月の活動報告

ACTIVITIES IN OCTOBER

さくらの日常を毎日発信している「さくら日記」から10月の活動をピックアップしました。



さくらっ子クラブでは、ビジョントレーニングや英会話など毎日様々なプログラムがありますが自由あそびの時間も設定されています。



「ねえ一緒に遊ぼう♪」発達段階は子どもたち一人ひとりで異なりますが、1つのおもちゃが、共に過ごす楽しい時間を繋いでくれることが沢山あります。



作文と聞いて苦手と話していた子どもたちもワークシートを使うと、上手に文章をつくることができました！



さくらっ子クラブ「英会話教室」ではまみ先生特製のショッピングリストを持って店員さんと英語でやりとりをしながらお買い物をしました！



森のお散歩の出発前に、森先生からお約束を聞きます。先生のマネをしてみんな三角座りしています。



表現の学習では「野菜」を自分たちの好きな色で塗りました。完成した後は、自分の作品を紹介です。



神戸市北神地区小学校PTA連合会さまにお招きいただき松本緑先生の講演会が開催されました。300名近い方がお越しくださり、熱心に耳を傾けてくださっていました。



エリクソンの森では、秋になるとドングリや栗がいっぱい落ちています。春夏秋冬、季節を感じられるのがエリクソン校の良いところですね。



久しぶりにドライブに行きました！ガソリンスタンドでは、子どもたちも一旦休憩です。景色を楽しむ、お喋りを楽しむなどみんなそれぞれに楽しんでいました。